

日本の死刑制度について考える懇話会報告書を 読み解く

講演会

2025年7月30日(水)

無料
事前申込可

17:30-19:00(予定)

山梨県弁護士会館 4階大会議室 もしくは Zoom (開場・接続開始17:15~)

「日本の死刑制度について考える懇話会」は2024年11月、報告書を公表しました。報告書は、「現行の日本の死刑制度とその現在の運用の在り方は、放置することの許されない数多くの問題を伴っており、現状のままに存続させてはならない。」という基本的な認識を示し、早急に、国会及び内閣の下に死刑制度を根本的に検討する公的な会議体を設置することを提言しています。

山梨県弁護士会も2025年2月、速やかに死刑制度を廃止すること等を政府及び国会に対して求める総会決議を採択しており、前記懇話会の座長を務められた井田良先生を講師にお招きして、日本の死刑制度の問題点を考えていきます。

講師 井田 良(いだ まこと)氏

1956年生まれ 研究テーマは刑法
現在中央大学大学院法務研究科教授
慶應義塾大学名誉教授
法学博士(ケルン大学)
名誉法学博士(ザールラント大学、エアランゲン大学)
大学外では、現在、宗教法人審議会会長(文化庁)、司法研修所参与(最高裁判所)
日本の死刑制度について考える懇話会座長などを務めた。2023年8月までは法制審議会会長(法務省)であった。
2006年にシーボルト賞(ドイツ・フンボルト財団)、2009年にザイボルト賞(DFG ドイツ研究振興協会)、2015年にドイツ功労勲章、2023年に紫綬褒章を授与された。



著書：○井田良・太田達也編著『いま死刑制度を考える』(慶應義塾大学出版会、2014年)
○井田良著『死刑制度と刑罰理論—死刑はなぜ問題なのか』(岩波書店、2022年)
○井田良著「死刑制度の存廃をめぐる—議論の質を高めるために」大谷實ほか『死刑制度のいま—基礎理論と情勢の8つの洞察』(判例時報社、2022年)13頁~33頁

【参加方法】

- ①二次元コードもしくは山梨県弁護士会HPからお申込みください。
- ②申込が完了しましたら、登録完了のメールが届きます。
Zoomの場合は、申込後に配信されるメールに記載されているリンク先からご覧ください。
- ③定員に空きがあれば、当日の参加も可能です。
- ④配布資料がある場合は、会場参加の方には会場で印刷したものをお渡しします。
Zoomの方はZoom内のチャット欄にてダウンロードできるようにする予定です。

こちらからご予約ください



定員：会場 70名
Zoom 100名

※定員に達し次第、申込を締め切らせていただきますのでご了承ください。
※駐車場のご用意はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

【注意事項】

録音・録画は禁止とさせていただきます。
インターネットを通じた配信については、ご利用されるデバイスや通信環境により配信できない場合がありますので、予めご了承ください。
これらの不具合については、主催者は責任を負わず、サポート対応等も行いかねますのでご了承ください。
何らかの事情により、通信が中断し10分以上回復できない場合は、配信を中止させていただきます。

【個人情報の利用について】

ご提供いただいた個人情報は、山梨県弁護士会のプライバシーポリシーに従い、厳重に管理し、本イベントのためのみに使用いたします。

【問合せ先】 山梨県弁護士会

TEL 055-235-7202

平日 午前9時30分~午後4時30分

